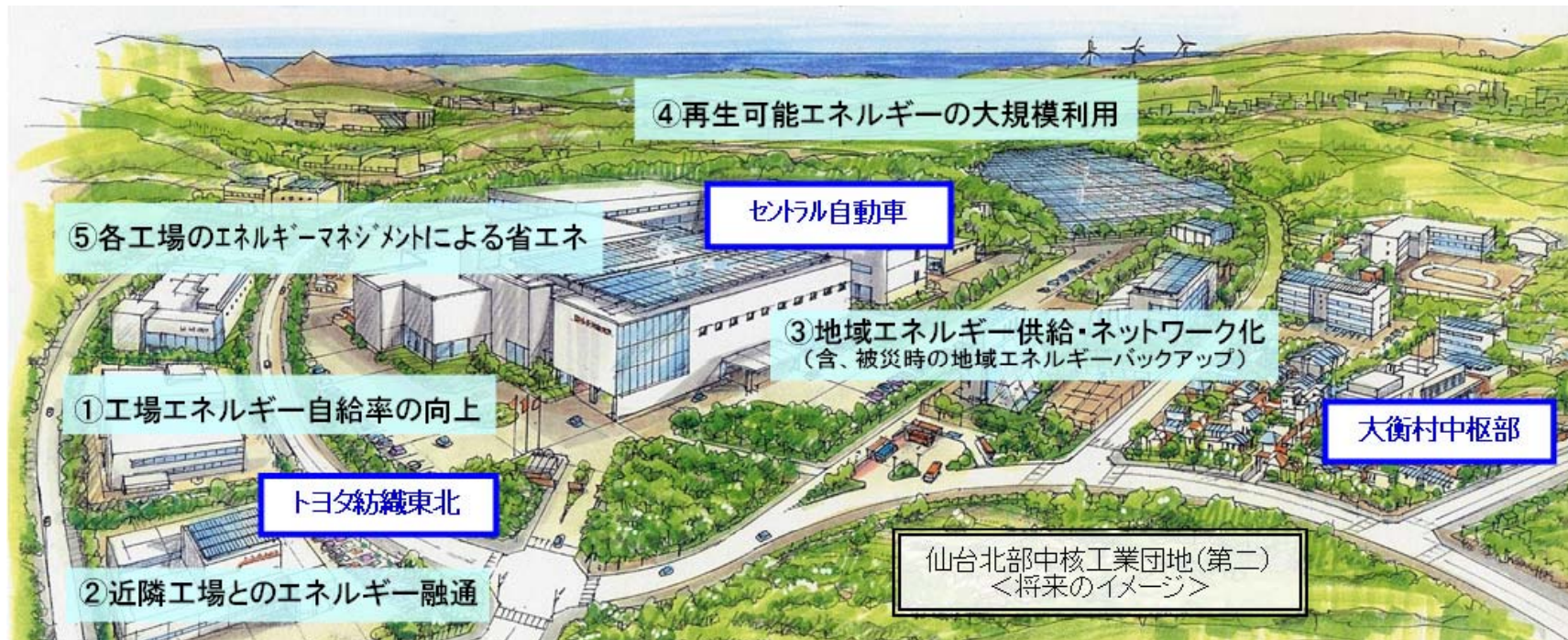


F(エフ)グリッド構想について

- トヨタ自動車(株)とセントラル自動車(株)は、宮城県で「隣接する工場間」、「工場と地域」の連携も含めたエネルギー管理を行い、高いレベルの省エネや再生可能エネルギー利用を推進する「Fグリッド構想」に係る取組を開始。
- 以下の①～⑤のテーマを設定、今後具体的な取り組みが進められるが、近隣工場とのエネルギー融通による省エネ効果や、非常時における自立型電源としての機能が期待される。

宮城県仙台北部中核工業団地における「Fグリッド構想のイメージ」(「F」は「Factory(ファクトリー、工場)」の意)



アグリゲーターについて

参考資料

- アグリゲーターとは、エネルギー利用情報管理運営者のこと。
- 具体的には需要家にエネルギー管理システムを導入し、様々な関連サービスを提供する企業のこと。



【(※) 関連サービス例】

1. 省エネ機器・蓄電池の導入サポート
2. 節電コンサルの提供
3. セキュリティサービス

家庭での導入事例

参考資料

○太陽光発電、家庭用燃料電池、住宅エネルギー管理サービス等の導入とともに、各種情報を提供することで、快適な住環境を整備。

エネルギーの見える化端末を使ったサービスの概要

①情報配信

- ・生活に密着した情報提供
- ・地域密着の取次サービス



④AVマルチコントロール

- ・eo光テレビとの連携
- ・宅内デジタルデータの共有



②エネマネ

- ・電力見える化/自動制御
- ・ホームコントロール



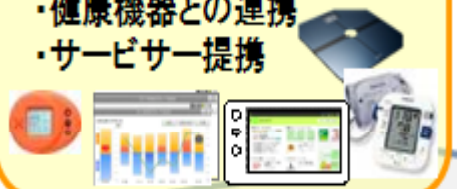
⑤アプリ・コンテンツ販売

- ・独自アプリの開発提供
- ・一般アプリ・コンテンツ提供



③ヘルスケア

- ・健康管理(体重・血圧入力)
- ・健康機器との連携
- ・サービサー提携

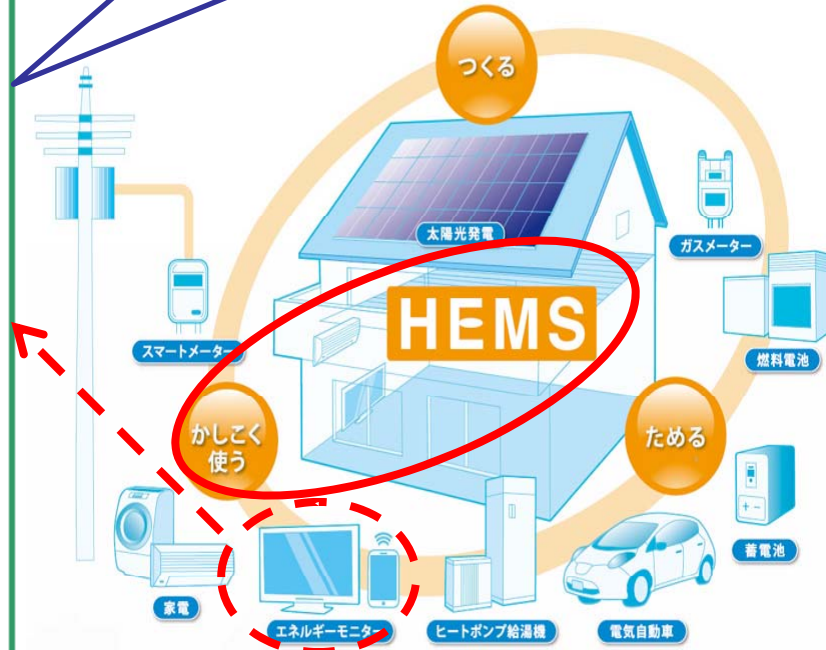


⑥商品販売(EC)

- ・タブレットによる簡単発注
- ・地域密着リテールとの連携



エネルギーの使い方を工夫する道具(送電網、メーター)を整備。
その上で、見える化端末を設置し、色々な付加価値情報等を提供。



経済産業省資料、家電Watch サイトをもとに作成